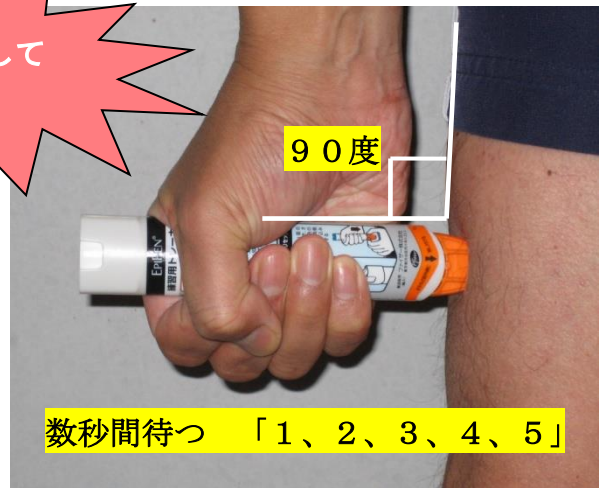


※2 エピペン®の使い方

【エピペン®の使用手順】

- ① オレンジ色の先端を下に向け、エピペン®を利き手でしっかり握る。
- ② もう片方の手で青色の安全キャップを外す。
- ③ 太ももの前外側に垂直になるようにオレンジ色の先端をあてる。
- ④ パチンと音がするまで強く押し付け、数秒間待つ。「1、2、3、4、5」
- ⑤ 垂直に引き抜き、オレンジ色が伸びていれば完了。伸びていない場合は再度①②③④を行う。
- ⑥ 注射した部位を10秒間マッサージする。
- ⑦ 使用済みのエピペン®は、オレンジ色側からケースに戻し、使用後は救急隊に渡す。



緊急の場合には、衣服の上からでも注射できる。



エピペン®は、本人、もしくは保護者が自ら注射する目的で作られたものです。
しかし、エピペン®が手元にありながら、症状によっては児童生徒が自己注射できない場合も考えられます。
救命の現場に居合わせた教職員が、エピペン®を自ら注射できない状況にある児童生徒に代わって注射することは、医師法違反になりません。
人命救助の観点から、緊急時に備えて教職員の誰もがエピペン®を使用できるようにしておくことが大切です。